



布施小学校だより（笹の台）

夏休み直前号

令和4年7月20日発行

学校教育目標：「ふるさと布施を愛し、豊かな心と確かな学力を備えた、心身ともにたくましい児童の育成」

【有意義な夏休みに】

本日、無事に1学期が終了しました。新型コロナウイルス感染症予防に努めながらの学校生活でしたが、子ども達が元気に終業式を迎えられたことが何よりうれしく思います。これも、保護者や地域の皆様、関係機関の多くのご支援とご協力のおかげだと感謝申し上げます。



さて、いよいよ明日から子ども達が待ちに待った夏休みに入ります。夏休みは、「学校を離れ、家庭や地域で学ぶ期間」です。夏休みは42日間ですが、時間的に余裕のある夏休みだからこそ、各自で何か継続的にチャレンジできることを決めて、「最後までやり切った。」という達成感を味わってほしいと思います。

- ◎家族のためにお手伝いを毎日する。(掃除、水やり、食器の片付けなど)
- ◎毎日、ラジオ体操をする。
- ◎読書を毎日する。
- ◎生き物や植物を育てて毎日観察する。
- ◎自主学習を毎日続けて取り組む。
- ◎自由研究にじっくりと取り組む。
- ◎地域の史跡を訪ねて、調べてまとめる。 など



何かに向かってチャレンジしている時は、充実した自分に出会えるはずです。

継続して頑張ることで自分に自信がもてます。ご家庭でもサポートをお願いいたします。

一方で、開放的な気分になりやすいことから、事故やトラブルに巻き込まれる心配も出てきます。

また、生活リズムが乱れたり、約束が守れなかったりすることもありがちなことです。学校から配布しました「安全で有意義な夏休みを」をもとに、お子さんと話し合い、約束事の確認をお願いいたします。42日間の長い休みですから、ゆっくり休む日や存分に遊ぶ日があってもよいと思いますが、無計画に過ごしていたのでは、有意義な夏休みとは言えません。初めに「今年の夏休みは〇〇に取り組む」と目標を立て、計画的に進めていくことが大切です。夏休み中に頑張れたという手ごたえは、根拠のある自信となり、2学期に繋がっていきます。



保護者や地域の方にサポートしていただき、充実した夏休みを過ごせるようよろしくお願いいたします。

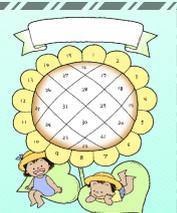
9月1日の始業式には、一回りも二回りも大きく成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。

まだまだこれから暑い日が続くと思いますので、皆様も体調管理には十分お気をつけください。



夏季休業中の行事予定

- ・個人面談 7月22日(金)、25日(月)、26日(火)
- ・部活動 7月26日(火)、28日(木)、29日(金)
8月25日(木)、26日(金)、29日(月)
- ・閉庁日 8月10日(水)～16日(火)
- ・PTA資源回収奉仕作業 8月27日(土)



※ 9月1日(木) 第2学期始業式 通学指導 給食開始 集団下校14:35



夏休みの学校について

8月10日(水)から16日(火)は学校閉庁日となります。

また、休日や祝日、平日の夜間16:30から翌朝8:00までの間で、お子様の発熱などで学校へ連絡が必要な場合は、御宿町役場 (68-2511(代表))まで連絡をお願いいたします。



お知らせとお願い

【検温のお願い(夏季休業中も検温してください)】

本日、夏季休業中の検温カードを配布しました。夏季休業中も引き続き、検温していただき、カードに記入をお願いいたします。カードは始業式に持たせてください。

2学期も引き続き検温カードの記入にご協力をお願いいたします。

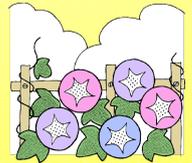
【新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い】

基本的な予防に加え、毎日の検温、コロナワクチン接種など、引き続き感染防止に努めていただきますようお願いいたします。お子様やご家族が濃厚接触に特定されたり、PCR検査を受けたりした場合、お子様やご家族が感染された場合は学校(68-2437)または御宿町役場(68-2511)までご連絡をくださいますようお願いいたします。

【給食費の口座振替について】

給食費の口座振替日が、8月1日(月)、8月31日(水)となります。

お申込み口座の残高確認をお願いいたします。



読書のチャンス

ぜひたくさんのお本を読んでほしいと思います。

ある出版会社の本の解説に、「小学校期の子供も達が読書を行うことの主なよさとして」が、掲載されておりましたので、紹介いたします。この夏休みを「読書のチャンス」ととらえ、たくさんのお本を読んでほしいと思います。

1 小学生が読書をするとうちの集中力が養われる

小学生が本を読むと集中力が付き、大人になっても忍耐力が養われことが最大のメリット。本を読むことは文字を追いつけるため、漫画やテレビと比較するとかなりの集中力が求められる。

2 小学生が読書をするとうちの気持ちを理解できるようになる

読書は文字を読み進めながら、情景を想像したり、登場人物の心情を理解したりしていく。写真や絵がない本を読むことは、自分の想像力を最大限に働かせるので、脳が活性化する。読書を通じて語彙力が高まり、人の話を聞けるようになり、人の気持ちを理解できる人間になる。

3 小学生が読書をするとうちの言語能力が付く

大人になっても語彙力があって表現力が豊かな人とそうではない人がいる。小学生から読書週間がある子どもは正しい言葉遣いができるようになり、言語能力が付く。



夏休みの学習に、ぜひ【ライズeライブラリアドバンス】も活用ください

長い夏休みを有効に活用するために、ゲーム感覚で、復習・予習に活用してみませんか。好きなコースを選んでチャレンジできます。

下記URL、学校のHPなどからアクセスして利用ができます。

【URL】 <https://ela.kodomo.ne.jp>

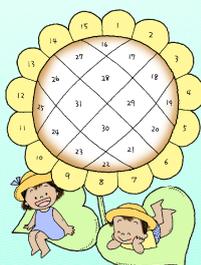
【学校コード】 20965695732(半角入力)

ログインIDとパスワードは、すでに子ども達に配布してありますカードでご確認ください。



言葉の大切さ

この1学期、色々な活動場面で相手を思いやる言葉をたくさん耳にしました。縦割り班活動で、運動会の練習で、休み時間で、校外学習でも温かくなる言葉をたくさん耳にしました。子ども達が楽しく学校生活を送るためには、一人一人が発する言葉がとても大切になってきます。「自分が言われてうれしい言葉」「温かくなる言葉」、心のこもった言葉をこれからもたくさん耳にしたいです。そこで、マザーテレサの言葉を紹介します。



思考に気をつけなさい それはいつか言葉になるから
言葉に気をつけなさい それはいつか行動になるから
行動に気をつけなさい それはいつか習慣になるから
習慣に気をつけなさい それはいつか性格になるから
性格に気をつけなさい それはいつか運命になるから

